盛岡第四高等学校　学校報

シルバーリーフの風

Ｎｏ．９
令和５年１０月２７日発行
岩手県立盛岡第四高等学校
担当　副校長　大石　敦子
ホームページにも掲載します

◎観劇「ベニスの商人」　～芸術鑑賞会　10月４日～

10 月４日（水）芸術鑑賞会がキャラホールで開催されました。今年は演劇で、劇団芸優座による「ベニスの商人」が上演されました。プロの劇団によるシェイクスピアの名作の舞台に、生徒たちは引き込まれました。また上演後のバックヤードツアーにも希望生徒が参加し、舞台作りの工夫について学びました。

【　１年　本宮　遼也　さん 】

シェイクスピアという人物は知っていたが、彼の作品は見たことがなかったので劇を見る前からとてもわくわくしていました。劇は歌から始まり一瞬で私たちを劇の世界観へ飲み込みました。劇の内容は、ユダヤ人が歴史的に悪役とみなされてきた過去など現代の私たちが考えさせられるような内容もありました。私がこの劇から学んだことは、貪欲に生きる事の大切さと他者への思いやりの大切さでした。バサーニは、その人柄の良さから最終的に報われました。私もそんな彼の姿を見習っていこうと思いました。

【　２年　坂本　涼　さん　】

今回の演劇はすごく良かった。２時間がとてもあっという間に感じた。役者の方達のセリフの発し方が綺麗で遠くから見ても口の動きが分かるくらいだった。何を言っているか分かるし、あの声の高さで同じボリュームで話し続けられていたので、普段から発声練習を徹底してやっているんだろうなと思った。そして舞台を走り回ったり、しゃがむとき、歩くときの姿勢がまっすぐで軸がぶれていなかった。つま先も指先もきれいで動きがなめらかだった。物語の中で笑える部分もあったのに加え、それぞれの動きが細かくて見ている側も楽しめた。個人的に黄黒の服を着ていた人の言動がおもしろくて、物語により楽しさが増していたように感じた。２時間のステージを作るのに相当な体力・メンタルが必要だと思った。ステージの裏で支える人も含めてひとつのものを作っているということがよく伝わってきて、とても良い機会になった。

【　３年　小野寺　寿々花　さん 】

ずっと演劇を見たいと思っていたので、今回本当におもしろかったし、心から楽しめた。ストーリーの展開（特に裁判のとき）にずっとドキドキしていたが、ところどころ笑いもあったので飽きずに見れた。また、女性が知恵を働かせて男性の友情を救う勇敢さがあの時代に描かれていたことに驚いた。それと同時に、キリスト教徒こそ正義で、ユダヤ人は悪と表現しているところに風潮を感じた。今回「ベニスの商人」を見て、その時代のことや友情の大切さなどいろいろなことを考える機会にもなり、改めてこの劇が世界中で評価されている理由がわかったと思う。

❁鹿児島　特別国体　参加報告

陸上　快挙！菊池晴太さん 800m決勝 第３位！

鹿児島で開催された特別国体で、陸上部１年菊池晴太さんが、少年男子共通８００m決勝で、全国第３位に入りました！　決勝では高校２年生３年生も走る中、唯一の 1 年生ながら、終盤に力を発揮する見事な走りを見せ、県高校新記録となる 1 分 50 秒 33 のタイムを出しました。また、少年女子Ａ１００m障害に出場した２年小長根心桜さんも、自己ベストタイ記録で健闘しました。

【　１年　菊池　晴太　さん　】

10 月 13 日から 17 日にかけて行われた鹿児島国体の少年男子共通８００mに出場しました。日頃から全国で通用する走りがしたいという思いで練習してきたため、今回の３位という結果は率直に嬉しいです。ですが、この結果に満足せず、さらに上を目指して練習していきます。応援やサポートしてくださった方々、本当にありがとうございました！！

また、テニス競技には、３年畑中秀さん、八重樫瑠子さん、平沼実歩さんが出場しました。結果は以下のとおりです。

テニス　少年男子　１回戦　岩手〇２－１富山
　　２回戦　岩手●０－２京都
テニス　少年女子　１回戦　岩手●１－２長野

【☆特別国体でも四高生が活躍！】

☆華道部　～アロマキャンドル制作～

10月19日の活動は、講師の及川さんの指導のもと、アロマキャンドル制作に臨みました。思い思いの花材選択とデザインの工夫で、自分だけのアロマキャンドルができました。

【　２年　藤森　花梨　さん　】

10 月 19 日部員９名は講師の及川さんをお迎えして、アロマキャンドル作りに挑戦しました。２種類の香りから好みに合わせて選び、それぞれ使いたい型を決め木の実やドライフラワーを扱いながら、個性的なアロマキャンドルを作成することができました。私が特に難しく感じたことは、固まりはじめてきたワックスに素早くドライフラワー

などを配置する作業でしたが、完成すると自分らしい作品ができたので良かったと思います。今回顧問の猿舘先生と素敵な講師の及川さんとの出会いで指導を受けられたことは、部員一同とても良い経験となりました。

☆茶道部　～記念大会　茶会　講演会～

10 月 22 日に盛岡グランドホテルで開催された茶道裏千家淡交会岩手学校茶道連絡協議会 50 周年記念大会に、本校茶道部員 13 名も参加しました。大規模なお茶会の茶席でのお点前やお運びを体験し、記念講演会では伝統として受け継がれている茶の湯の文化や歴史について学びました。

【　２年　高橋　美佳　さん　】

コロナの影響により、私たちの代では初めて、外部で日頃の練習の成果を発揮できる場所となりました。記念講演会では、講師の方が、茶道の歴史と茶の「美」についてお話しして下さいました。私達も自身の生活から「美」を見いだし、実践する「茶の『美』」を大切にしていこうと思います。

◎八重山交流　　10月11日～10月17日

沖縄県八重山高校との姉妹校交流事業が 4 年ぶりに現地を訪問する形で行われました。１・２年生から募集した１３名の生徒は 11 日朝に盛岡駅を出発し、その日の夕刻には石垣島に到着、石垣空港でホストファミリーに迎えられました。ホームステイをしながらホスト生徒とともに授業にも参加し、交流会では事前に練習していったさんさ踊りも披露しました。また、マングローブの林を巡検したり西表島を見学したりと、気候風土や文化の異なる遠く離れた石垣島で、貴重な体験をしてきました。

この冬、1 月には八重山高校からの交流生徒を受入れ、盛岡四高の授業や盛岡の冬を体験してもらう予定です。

【　２年　佐藤　洸樹　さん】

遠く離れた石垣島の暮らし方や気候と盛岡の違いに興味を持って参加を希望しました。交流事業に参加して一番心に残っているのは、地域の人の温かさです。見ず知らずの土地で誰も知ってい

る人がいなくて緊張していた私達に対して、緊張がほぐれるようにたくさん話しかけてくれました。八重山高校の人が盛岡に来た時は、同じように温かく接したいです。また、街中はどこを歩いてもヤシの木がありハイビスカスが咲いていて、盛岡とはまるで気候が違うなと感じました。約２３００㎞離れているのに、３０年近く交流が続いているという四高の文化を、報告会を経て次の代へ繋いでいきたいです。

【　１年　大村　奏輝　さん】

湿地を歩いたり、水牛に乗ったり、亜熱帯の気候を感じたりと、様々な経験ができたのですが、やはり一番の思い出は最終日、自転車をレンタルし、川平湾までホームステイ先の友達と一緒に海沿いを走ったことです。車では感じられない石垣島の磯の風を感じることができ、途中目的地を間違うというトラブルがありましたが着いた時の喜びは格別なものでした。その喜びを分かち合うことが出来たのが最高の思い出です。自分が参加した目的は「岩手と石垣島の自然の違いを見つけること」だったのですが、島の人と一緒に過ごす中で、本当は「違った環境の人たちと交流したかった」のだと気付きました。僕はこの交流を通して、自分の中で一歩成長することができ自分の視野が今までよりも拡がったと感じることが出来ました。

◈このあとの主な行事予定◈

学校へ行こう週間	：１０月２６日（木）～１１月１日（水）
１・２年実力テスト	：１１月２日（木）・３日（金）　（※１年生は２日のみ。）
３年生進研M模試	：１１月２日（木）・３日（金）
１学年ＰＴＡ	：１１月６日（月）　（於：アイーナ小田島ホール）
後期中間考査	：１１月１３日（月）～１１月１７日（金） ※１１月１５日（水）は休業日。
２学年修学旅行	：１１月２０日（月）～１１月２３日（木） ［京都・奈良・大阪方面］